

平成 22 年度

事業計画書及び収支予算書（案）

財団法人 漁港漁場漁村技術研究所

## I 事業計画

平成22年度においては、国の水産基本計画及び漁港漁場整備事業の推進に関する基本方針等に基づく総合的な方向性と基本的施策に沿い、これからの新しい漁港漁場の整備及び漁村の振興・活性化のための具体的な計画立案、実施に必要な調査研究と技術開発を展開し、その調査研究と技術開発の成果の普及、啓発及び情報化を図ります。

また、公益法人を取り巻く厳しい情勢の中、公益法人制度の改革を目的とする関係法が平成20年12月1日に施行されたことを踏まえ、当研究所としても内部実施体制の強化、公益事業の拡大、組織運営の見直しを行うとともに、社会の要請に応えるため積極的な事業展開を図ってまいります。

### 事業計画の内容

漁港施設の建設、漁場及び漁村環境の整備に係る科学技術に関する調査、研究及び開発並びにその成果の普及啓発を行うことにより、その科学技術の発達を図り、もって機能性と安全性を備えた漁港の建設、漁場と豊かな漁村の整備を推進し、我が国水産業の発展に寄与することを目的として以下の事業を行います。

#### (1) 漁港の建設、漁場及び漁村の整備に係る科学技術に関する調査、研究及び開発

##### ア 計画立案技術及び計画評価技術に関する調査、研究及び開発

##### ①. 自主研究事業

テーマ別自主研究として以下の事項について技術の類型化、標準化のための調査研究を行います。

- ・ 里海づくりにつながる藻場における生物多様性の定量化に関する調査研究
- ・ 計量魚探を用いた湧昇マウンド礁の効果に関する研究（水産大学校との共同研究）
- ・ 都市と漁村の交流等による地域活性化に関する調査研究 など

##### ②. 受託調査研究事業

国・地方公共団体からの要請等に基づき、漁村における水産業の振興、地域活性化及び生活環境整備のため、総合的な見地から地域開発プロジェクト等に関する調査研究を行うとともに、地域振興等の総合的な見地から水産基盤（漁港・漁場）計画に関する新しい技術の開発に関する調査研究を行います。さらに、漁港海岸に関する統一的な技術の確立に役立てるための調査研究を行います。

### ③. 補助事業

産地における経営コストの縮減と省エネルギーに資する衛生管理技術の開発及び普及並びにモデル的実証を通じた効果検証等により、産地における衛生管理体制の改善と一層の促進を図り、産地の省エネルギー化を推進するための補助事業に取り組みます。

## イ 設計技術、施工技術及び管理運営技術に関する調査、研究及び開発

### ①. 自主研究事業

テーマ別自主研究として以下の事項について技術の類型化、標準化のための調査研究を行います。

- ・ 漁場整備情報（GIS データベース）の更新
- ・ 衛生管理型施設の設計に関する調査研究
- ・ 漁業集落排水施設におけるストックマネジメント需要調査及び硫化水素発生対策に関する研究
- ・ 数値シミュレーションを用いた各種解析手法に関する調査研究など

### ②. 受託調査研究事業

国・地方公共団体からの要請等に基づき、漁港・漁場施設に関する統一的な技術の確立に役立てるための調査研究を行うとともに、漁港附帯施設に関する統一的な技術の確立に役立てるための調査研究を行います。さらに、漁港海岸に関する統一的な技術の確立に役立てるための調査研究を行います。

## ウ 防災技術に関する調査、研究及び開発

### ①. 自主研究事業

テーマ別自主研究として以下の事項について技術の類型化、標準化のための調査研究を行います。

- ・津波による養殖筏漂流対策に関する調査研究（秋田大学との共同研究）
- ・あびきによる漂流物対策に関する調査研究～鹿児島県甕島小島漁港を対象として～（防衛大学校、水産工学研究所、五洋建設㈱との共同研究）
- ・宮城県気仙沼市における海上避難訓練による防災意識の変化に関する調査研究（宮城県気仙沼市、東北大学との共同研究）
- ・玄界島における地震被害から復興に至る経緯と取り組みに関する調査研究 など

## ②. 受託調査研究事業

国・地方公共団体からの要請等に基づき、漁業地域の防災技術の確立に役立てるための調査研究を行います。

## (2) 漁港、漁場及び漁村の整備事業の実施に関する調査及び研究

漁港・漁場及び漁村の整備事業の実施に係わる技術開発に関する調査研究を行います。

## (3) 漁港の建設、漁場及び漁村の整備に係る科学技術に関する研修

漁港の建設、漁場及び漁村の整備にかかる科学技術に関する研修として、「漁港漁場整備事業関係技術者育成研修事業」、「研究会、講演会、シンポジウム等の開催」、「研修会、講習会等への講師の派遣」を行います。

「漁港漁場整備事業関係技術者育成研修事業」については、引き続き水産庁と共催して、全国の漁港・漁場、漁村関係の都道府県、市町村職員を対象として実施します。

また、次の研究会等を引き続き当研究所主催で開催します。

- ・数値シミュレーション解析に関する研究会
- ・漁場施設研究会 など

さらに、漁港、漁場、漁村をめぐる今日的な話題について広く一般

向けに内外の講師から情報を提供する「JIFIC公開セミナー」の開催、「出前講座」への講師派遣にも取り組みます。

#### **(4) 漁港の建設、漁場及び漁村の整備に係る科学技術に関する海外との交流及び協力**

海外で実施される学会での論文発表や会議への参加を行い、海外への情報発信をするとともに、海外における漁港・漁場・漁村についての情報収集に努めます。また、国際協力として、要請に応じ、海外の漁港漁村調査に専門家を派遣するとともに、JICA等の海外研修生を受け入れます。

#### **(5) 国内外の情報及び資料の収集、分析、整理、頒布及び交換**

国内外の情報及び資料の収集、分析、整理、頒布及び交換として、前年度までの調査研究成果の概要をとりまとめ、国、地方公共団体などに配布するとともに、国内外の学会・研究会などで研究発表を行います。さらにホームページなどに最近の水産基盤整備関連情報を提供します。具体的には「調査研究論文集の発行」、「漁港漁村研報の発行」、「各種学会への参加・論文発表」、「学会、研修会への委員の派遣」、「学会、研修会、講習会等への参加」、「その他広報活動」を行います。

#### **(6) その他目的を達成するために必要な事業**

その他目的を達成するために必要な事業として、漁港漁場漁村に関する創造的かつ有益な調査研究に対する「研究助成事業」、「学校給食への魚食の導入と出前授業の実施（日本財団助成事業）」、「漁港漁場漁村に係る調査研究成果の普及・啓発事業（(財)日本宝くじ協会助成事業）」を行います。

また、平成21年度の調査研究成果を「調査研究成果論文集」として取りまとめるとともに、「調査研究成果発表会」を開催し発表します。



## Ⅱ 平成22年度収支予算書(案)

### 1 収支予算の部

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(第29年度)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	800,000	500,000	300,000	
基本財産利息収入	800,000	500,000	300,000	
② 会費収入	6,230,000	7,100,000	△ 870,000	
賛助会員会費収入	6,230,000	7,100,000	△ 870,000	
③ 事業収入	745,800,000	853,544,000	△ 107,744,000	
受託事業収入	700,000,000	810,000,000	△ 110,000,000	
補助事業収入	30,000,000	30,144,000	△ 144,000	
助成事業収入	15,800,000	13,400,000	2,400,000	日本財団、日本宝くじ協会
④ 雑 収 入	200,000	100,000	100,000	
受取利息収入	100,000	100,000	0	
雑収入	100,000	0	100,000	
事業活動収入計	753,030,000	861,244,000	△ 108,214,000	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	592,500,000	691,500,000	△ 99,000,000	
受託調査研究費支出	540,000,000	646,000,000	△ 106,000,000	
補助事業費支出	25,000,000	20,500,000	4,500,000	
自主研究費支出	10,000,000	10,000,000	0	
助成事業費支出	17,500,000	15,000,000	2,500,000	
② 管理費支出	154,100,000	162,900,000	△ 8,800,000	
役員報酬支出	24,800,000	27,500,000	△ 2,700,000	常勤役員
給料手当支出	39,000,000	40,000,000	△ 1,000,000	総務関係職員分
退職給付支出	0	0	0	
福利厚生費支出	8,700,000	16,000,000	△ 7,300,000	常勤役員、総務職員の社会保険料
旅費交通費支出	7,500,000	8,500,000	△ 1,000,000	旅費、交通費、通勤手当等
通信運搬費支出	5,000,000	5,000,000	0	電話料、切手代、宅急便代等
会議費支出	1,000,000	1,000,000	0	理事会、評議員会等の会場借料等
消耗品費支出	9,000,000	9,000,000	0	コピー代、用紙代、文房具等
消耗什器備品費支出	1,000,000	300,000	700,000	パソコン更新等
印刷製本費支出	4,000,000	2,000,000	2,000,000	普及用パンフレット、会議用資料等
図書費支出	1,000,000	1,000,000	0	図書、文献、新聞代等
租税公課等支出	8,500,000	10,500,000	△ 2,000,000	消費税、収入印紙、地方税等
賃借料支出	32,000,000	32,000,000	0	事務所賃料、共益費、冷暖房等
光熱水料費支出	2,000,000	2,000,000	0	電気、水道、ガス代等
諸謝金支出	1,500,000	1,000,000	500,000	顧問料等
支払利息支出	100,000	100,000	0	短期借入金利息
雑支出	9,000,000	7,000,000	2,000,000	会計システム修正
事業活動支出計	746,600,000	854,400,000	△ 107,800,000	
事業活動収支差額	6,430,000	6,844,000	△ 414,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
事業運営積立金取崩収入	0	6,000,000	△ 6,000,000	
投資活動収入計	0	6,000,000	△ 6,000,000	
2 投資活動支出				

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 事業運営積立金支出	0	6,000,000	△ 6,000,000	
投資活動支出計	0	6,000,000	△ 6,000,000	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
長期借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	1,000,000	1,000,000	0	
当期収支差額	5,430,000	5,844,000	△ 414,000	
前期繰越収支差額	193,538,057	198,547,860	△ 5,009,803	
次期繰越収支差額	198,968,057	204,391,860	△ 5,423,803	

(注) 借入金限度額 50,000,000円

## 2 正味財産増減計算書の部

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(第29年度)

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益	800,000	
基本財産受取利息	800,000	
② 受取会費	6,230,000	
賛助会員受取会費	6,230,000	
③ 事業収益	745,800,000	
受託事業収益	700,000,000	
補助事業収益	30,000,000	
助成事業収益	15,800,000	
④ 雑収益	200,000	
受取利息	100,000	
雑収益	100,000	
経常収益計	753,030,000	
(2) 経常費用		
① 事業費	592,500,000	
受託調査研究費	540,000,000	
補助事業費	25,000,000	
自主研究費	10,000,000	
助成事業費	17,500,000	
② 管理費	160,037,420	
役員報酬	24,800,000	
給料手当	39,000,000	
退職給付費用	5,937,420	
福利厚生費	8,700,000	
旅費交通費	7,500,000	
通信運搬費	5,000,000	
会議費	1,000,000	
消耗品費	9,000,000	
消耗什器備品費	1,000,000	
印刷製本費	4,000,000	
図書費	1,000,000	
租税公課等	8,500,000	
賃借料	32,000,000	
光熱水料費	2,000,000	
諸謝金	1,500,000	
支払利息	100,000	
雑費	9,000,000	
経常費用計	752,537,420	
当期経常増減額	492,580	
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益	0	
経常外収益計	0	
(2) 経常外費用	0	
経常外費用計	0	
当期経常外増減額	0	
当期一般正味財産増減額	492,580	
一般正味財産期首残高	334,074,385	
一般正味財産期末残高	334,566,965	